

第64回 山梨県中学校バスケットボール選手権大会要項（案）

- 1 主催 山梨県教育委員会
山梨県小中学校体育連盟
(一社) 山梨県バスケットボール協会
- 2 主管 山梨県小中学校体育連盟バスケットボール専門部
- 3 期日 令和3年5月30日(日)・6月6日(日)・13日(日) (3日間)
予備日 6月20日(日)

4 会場 (未定)	第1日目(30日)	男子	緑が丘体育館	C・Dコート
		男子	一宮桃の里体育館	G・Hコート
		女子	昭和町総合体育館	I・Jコート
		女子	若彦路体育館	K・Lコート
	第2日目(6日)	男	緑が丘体育館	C・Dコート
		女	山梨市民体育館	E・Fコート
	第3日目(13日)	男女	小瀬体育館	A・Bコート

- 5 出場資格
- 各支部の推薦または予選を経て代表権を得たチームとし、学校長の承認を得たチーム。
 - 前年度の新人大会のベスト4の支部は1チーム増としシードする。
- ※男女ともチーム数により出場枠を変更する。

支部	甲府	中巨	東山	笛吹	峡南	峡北	吉田	都留	南都	北都	推薦	合計
男	②	①	①								④	32
女		①					②		①		④	32

- 6 出場人数 1チームは、学校代表者(管理職)・申し込み用紙に記載したコーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・マネージャー各1名と選手18名とする。監督・コーチは当該校の教員または部活動指導員とし、マネージャーは当該校の教員または生徒とする。学校長が認め、本専門部の承認を得た外部指導者はベンチ入りできるのは1名までとする。
- 7 競技規則 2019バスケットボール競技規則(Official Basketball Rules 2018)とする。「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合における適正なマンツーマンディフェンスかどうかの判定は、大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。
- 8 競技方法 トーナメント式優勝戦とし、3位決定戦を行う。
※5位～6位決定戦は行わない。
- 9 参加料 参加選手一人につき、500円とする。参加料は、各支部で徴収し、組み合わせ会議当日持参すること。なお、納入された参加料については、主催者の都合で中止になった場合を除き、返金はしない。
- 10 申し込み 申込用紙をHPよりダウンロードし、必要事項を記入し、学校長の職印を捺印の上、出場校が各支部部長へ組合せ前日(5月12日)までに、参加料と共に提出すること。
支部部長は申込用紙と参加料があるか確認した上で、組み合わせ会議当日持参する。また、専門部長は支部のメンバー表をEメールにて下記へ提出すること。

韮崎市立韮崎東中学校 橋本 大介 TEL 0551-22-2635 Eメール: nirasakihigashi-jhs△nirasaki.ed.jp ←△を@にしてください
--

- 11 組み合わせ ① 5月13日(木)専門部会(事前打合せ会)にて決定する。
② **県新人大会で各パート優勝のチームをシードする。**
(どこに入るかは、抽選により決定する)
- 12 開会式 **行わない。**
- 13 代表者会議 **8:00**より参加チームの代表者と専門部員による打ち合わせを行う。
- 14 表彰 1位には優勝旗・1位から3位までは賞状授与
- 15 試合球 日本バスケットボール協会公認皮革検定球 **男子:ミカサ7号 女子:モルテン6号使用**
- 16 役員・審判 山梨県バスケットボール協会役員、小中体連専門部員、監督、コーチ

17 競技要項

- 1 ベンチは組合せ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側、攻撃するゴールは前半、相手ベンチ側とする。
- 2 試合前のウォーミングアップは、**自チーム**ベンチ側のコートで行う。
なお、前試合のハーフタイムのアップは行わない。
- 3 **受付時に各チームは、専門部指定のファイルで作成したメンバー表をT O担当者に提出する。このメンバー表はスコアシートに貼って使用する。**
- 4 **T Oは、上のブロックについては、第1試合は第2試合の組み合わせ番号の若いチームが行い、第2試合以降は試合の勝敗に関係なく、前試合の組み合わせ番号の若いチームが行うものとする。下のブロックはその逆とする。人数が足りない場合、専門部員が協力する。**
- 5 ユニフォームは組合せ番号の若いチームが白色とする。**ただし1日2試合ある場合、2試合目については相手チームと話し合ってもよい。**
- 6 アンダーガーメントを着用する時にはユニフォームからでないように気をつける。
- 7 合同チームは、統一したユニホームを着用すること。
- 8 ベンチでユニフォームに着替えないようにする。
- 9 ヘアピンなど危険なものは身につけさせないようにする。
- 10 爪は短く切っておくようにする。
- 11 試合再開に関わり、時間厳守と走って移動することに心がける。
- 12 部活動指導員と外部指導者は専門部が用意したI Dカードを首から掛けてベンチに入ること。
- 13 **マンツーマンコミッショナーは2日目より配置する。なお専門部員以外でも、参加チームの監督・コーチ等関係者をマンツーマンコミッショナーとして任命することがある。**
- 14 **コーチライセンスを取得しているコーチは、必ずライセンスを身につけてベンチに入ること。なおE級ライセンスは自分で印刷の上切り取って作成する。**

18 注意事項

- 1 **感染予防ガイドライン（別紙）に沿った行動をする。（基本的にマスクを着用しておくなど）**
- 2 体育館内土足厳禁、逆に上履きで外に出ないこと。
- 3 下足は各自袋へ入れて保管すること。
- 4 ゴミ・空きカン・空きビン等は必ず持ち帰る。また、フロアー上におしぼりなどのバケツを持ち込まないこと。
- 5 ベンチでの補給飲料は**個人持ち**ストロー付きボトル、スクイズボトル形式のみとする。
- 6 貴重品は各チームで管理すること。
- 7 **選手・コーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・学校関係者及び競技役員以外立ち入り禁止（無観客試合）。**
- 8 **大きい声を出して応援はしない。**
- 9 T Oについてはトラブルが起きないように、よく練習させておくこと。（顧問は後ろで指導をして下さい）
- 10 参加マナーが著しく悪いチームについては、以後の大会への参加を見送ることもある。（選手がボールを拾う。試合後、審判や相手チームへの挨拶など。）
- 11 **横断幕は、取り付けない。**
- 12 帰りの清掃は**専門部員**で協力して行う。
- 13 試合にトレーナーを入れるチームは、ピンク地に黒色でTの字を前後に入れたビブスをチームで用意すること。その場合、ベンチエリアには入れませんのでベンチの脇にるようにしてください。

19 競技開始時刻

第1試合	8 : 3 0	第4試合	1 4 : 1 0
第2試合	1 0 : 3 0	第5試合	1 6 : 0 0
第3試合	1 2 : 2 0		

20 その他

- ① 男女1位～4位のチームが推薦で総体に出場できる。
- ② チーム推薦で出場できるチームのある支部の県総体への出場チーム数は1増となる。
- ③ 支部1位の扱いについては、シードの位置（1～4位）に入った支部の2位（シードに入ったチームが複数の場合はその次の順位の学校）が支部1位の扱いとなる。
- ④ 上の①～③についてはチーム数の増減によって変更がある。
- ⑤ 合同チームが出場する場合は、単独チームと同じ扱いをする。
- ⑥ **悪天候による延期に備え、予備日を設定する。延期する場合には前日の16:00までに判断し、HPや連絡網を利用して出場チームに知らせる。**